

第5回伊勢原市男女共同参画推進委員会 会議録

〔事務局〕 人権・広聴相談課

〔開催日時〕 令和5年10月20日（金曜日）午後7時～午後8時45分

〔開催場所〕 伊勢原市役所 3階 3A会議室

〔出席者〕

（委員） 和田委員長、紫牟田副委員長、吉田委員、亀井委員、城所委員、
片伯部委員、小林委員 7名

（事務局） 人権・広聴相談課長、ほか2名

〔公開可否〕 公開

〔傍聴者数〕 0人

〔配付資料〕

- 資料1 令和5年度いせはら男女共同参画フォーラム 講師選定の経過について
- 資料2 令和5年度いせはら男女共同参画フォーラム 企画書（案）
- 資料3 講師プロフィール（案）
- 資料4 周知方法及び周知先一覧表（案）
- 参考資料1 令和5年度いせはら男女共同参画フォーラム講師候補者（事務局案）
- 参考資料2 令和5年度男女共同参画推進委員会 年間スケジュール
<資料番号なし>
- 令和5年度伊勢原市人権啓発講演会 チラシ

《審議の経過》

1 議事

（1）いせはら男女共同参画フォーラムについて

ア 講師選定の経過について

○事務局より、資料1を用いて講師選定の経過について、説明した。

（委員）

デートDVに関する講座を開催予定だが、開催後にアンケートを実施するか。

（事務局）

実施を予定している。

イ 企画書（案）について

○事務局より、資料2、3を用いて企画書（案）について、説明した。

(委員長)

企画部会では、向上高校の生徒さんたちの意見などを踏まえて、性に対する多感な時期の悩みやそれをどう乗り越えるかといったところが、参考になればということで、中村さんを選定した。

資料3のプロフィールについては、自分の素直な感情で、いろいろと今まで関わってきたという記載の内容が良いのではないかと思う。

(委員)

当日は高校生も参加する予定か。

(委員長)

確約は出来ていないが、参加してもらう予定である。

(委員)

私も、学生時代の経験をメインにしたものの内容が良いと思う。

(委員)

NHKドラマの考証については、記載しても良いと思う。

(委員)

学生時代の経験をメインにした内容の方が、高校生も興味を持つかもしれない。また、その親も対象になるのではないか。さらには、社会人になってからも、好きな人ができない、なかなか良い人に会えないという子を持つ親も、対象になるのではないか。

(委員長)

いろいろな考え方のある人と出会い、関わることがあるため、偏見を持たないようにすることがテーマのため、そういったところをうまく話してもらいたいと考えている。

生きづらさやいじめなどのエピソードがあれば、そちら側に重きを置いて話していただくと、高校生も同意できるところもあるのかもしれない。

講師との打ち合わせをして、早めにどのような内容になるか資料をいただけると、委員会で議論できるので良いと思う。

(委員)

最近、2次元のキャラクターを好きという人もいる。そのような人がこの話を聞いたとき、どういった反応をするだろうか。恋愛が多様化していると感じている。

(委員長)

講師には、いろいろな体験があったから、現在に至ってるということもあるかもしれない。その感情の変化や自分らしく生きて良いといった、講師自身の特徴のようなものを話してもらえたら良いと思う。

(事務局)

打ち合わせは、基本的に Zoom でお願いしたいと講師より希望があった。今後、企画部会員を中心に日程調整するが、編集部会員にも日程が決まったらお知らせしたい。

(委員)

講演の内容も、学生時代の経験をメインにした話題をいくつか挙げていただいて、どのような方向性の話をするか、事前に知りたい。

他の講演会などに出演した映像を見ることはできないか。

また、「アロマンティック・アセクシャル」という名称は、初めて聞いた言葉であり、伝わりづらいように思う。

(事務局)

講演実績欄に掲載した「True Colors CHANNEL」という動画は、現在も公開されており閲覧することができる。ただし、この動画はインタビューのような形式であり、講演形式ではない。

また、講師本人が YouTube チャンネルを「なかけん」というアカウント名で持っていて、自身で作った動画を公開している。

(委員長)

過去に、どこかで講演された資料などを事前に提供していただけないか、講師へ確認していただきたい。テーマ等を検討する際に、参考となるものがあると良い。

提供が可能である資料があれば、提供いただきたいと確認してほしい。

(事務局)

承知した。資料提供について、講師へ確認させていただく。

プロフィールの記載内容について、確認したい。学生時代の経験をメインにした文章に、ドラマの考証に携わっていることを追記すれば良いか。

また、「Xジェンダー」と「アロマンティック・アセクシャル」をカッコ書きで記載しているが、どちらも削除した内容とするか。

(委員長)

ドラマの考証については、講演実績に追記するような形で良いかと思う。

(委員)

「アロマンティック・アセクシャル」は、聞きなじみがないので、分かる言葉に変えた方が良くと思う。

(委員)

脚注のような形で、文章の下に解説を入れてはどうか。

(委員長)

解説としては、単語の前に「恋愛感情・性愛感情を抱かない」と入っている。

講師本人は「アロマンティック・アセクシャル」という単語を使用したいと思うだろうが、この単語がなくとも、「恋愛感情・性愛感情を抱かないという自身の性のあり方に気づく」という文章で意味は通じる。

「アロマンティック・アセクシャル」を記載しないような形で、講師と調整していただきたい。

(事務局)

写真はどちらが良いか、希望はあるか。

(委員)

よく使われているのは①かと思う。好みが分かれるとは思いますが、自分は①が良いと思う。

(他4名の賛成意見あり)

(委員長)

写真は、①を使用する方向で進めていただきたい。

企画部会の中で、フォローアップはどのような形とするか議論した。参加者と委員会とで意見交換ができると、次の年のフォーラムのテーマを考え、反映させられるかと思う。フォーラム参加者が、また来てくれるのか、あるいは Zoom なら参加

してもらえるか。タイミングやスケジュールが難しいと感じている。

(副委員長)

参加者から意見を聞くことができるのであれば、聞いてみたい。

ウ 周知方法及び周知先について

○事務局より、資料4を用いて周知方法及び周知先について、説明した。

(委員)

小・中学校がポスターのみの周知予定となっている。保護者に向けた周知として、PTAなどに配布できると良いと思う。

(委員長)

PTAなどへの配布について、事務局にて検討いただきたい。

また、土曜日の開催であるため、市職員にも参加いただくよう案内してほしい。

(委員)

チラシはいつごろ出来上がる予定か。自治会の回覧は、回ってくるまでに時間がかかるため、早めに対応いただきたい。

(事務局)

今年も、チラシの作成は、企画部会の委員に協力をいただく。講師と打ち合わせをして、タイトルや講演内容を調整するため、先に写真などを送付してデザインを検討していただこうと考えている。

打ち合わせがいつになるか、デザインの作成にどのくらいかかるか読めないが、委員の皆さまに校正いただく期間が短くなると思われるため、予め承知いただきたい。

また、向上高校の生徒さんたちにフォーラムへ参加いただくに当たって、学校に後援していただいた方が良いかと考えている。どのような形が良いか、意見があれば伺いたい。

(委員長)

後援ではなく、協力という形はどうか。市民向けとして「協力：向上高校 人権委員会の皆さん」といった表記がポスターの下の方に入るといった形であれば良いかと思う。他の高校から、こちらには声がかかっていない、といった話にならないようにした方が良い。

(2) 第3回勉強会「人権課題として、男女共同参画社会を考える」

○委員長より、7月18日に実施した向上高校との意見交換にて用いた資料の説明や聞き取りした意見の紹介があった。

※概要は、別紙のとおり

(3) その他

○会議の開催に関し、意見があった。

(委員長)

本委員会の会議は、日程調整を行い、出席可能な委員数が多い日を開催日として

いる。都合の悪い委員に対し、「都合がいたら出席いただきたい」と連絡いただいているが、「ぜひ、都合をつけて出席いただきたい」といった表現にしてはどうか。委員への連絡の際には、事務局にて検討いただきたい。

以上

人権課題として、男女共同参画社会を考える 概要

- 人権と男女共同参画について
 - 人は平等で誰でも等しく個人が尊重される権利がある
 - 男女共同参画社会は、男女がお互いを尊重し合い、活動ができる社会
- 男女共同参画基本法の5つの柱（基本概念）について
- 第3次伊勢原市男女共同参画プランの体系について
- 男女共同参画に関する現状について
 - 現実には、まだ平等とは言えない：女性に対する人権侵害が残っている
 - 人は認められたい生き物である：多様性を認め合うことが必要
 - ⇒強制するのではなく、個人を尊重する
 - 「らしさ」は否定しない、「こうあるべき」と型にはめない
- 社会生活基本調査（総務省）のデータから見る家事分担の実情について
- 価値観のギャップについて
 - 世代、居住環境、就業職種など：価値観の構築と統一が必要
- 男女の脳の差について
 - 脳の性差や使い方の違いの理解が必要
 - ホルモンの作用でも違いがある
 - 性の4要素：分けられないものもあり組み合わせは無数
 - ⇒複雑なジェンダーアイデンティティーを生み出している
- DVの定義・種類について
 - 支配とコントロールがあるかが、DVか否かのポイント
 - 被害者には、他者依存が強いことが共通している
 - 女性も加害者になるパターンも増えている
- いじめについて
 - 組織の中で、マイノリティなどをターゲットにする
 - ⇒ターゲットにしないよう、気持ちの自制が必要
 - 当事者間の解決は難しいので、誰かに相談することが大切
- リプロダクティブ・ヘルス／ライツについて
 - 自分の体のことは自分で決めることができる
 - 同意は、互いが積極的なときにだけ成立する
 - 7月に刑法改正：不同意性交罪ができた
- まとめ
 - 人権というもの＝権利、平等、対等、尊厳、同意
 - ⇒お互いに意見を持ち、お互いが認められる必要がある
 - 人権を主張することや守ることと自我を主張することは近いようで異なる
 - 人は誰でも、嫌なことはしたくない、されたくない

※どうしたらみんなが生きやすい世の中になるか、考えていく必要がある